8月4日(金)~7日(月)

第1会場 お土産ゾーン 14:00~21:30

市役所本庁舎前庭

第2会場 飲食ゾーン 12:00~21:30

旧産業会館跡地

きりたんぽやもろこし、秋田八丈な ど、秋田県内の特産・名産の食品や工 芸品を各種とりそろえています。また、 秋田の地酒や名物料理(旧産業会館跡地 のみ)を会場内で飲食できます。

問い合わせ 秋田観光コンベンション協会 **2**(824)8686

アトリオンフェスティバル

郷土芸能の集い=「秋田民謡」や「な まはげ太鼓」など。8月4日(金)、5 日(土)、7日(月)の3回、午後3時30 分~

秋田ふるさと物産市 = 8月3日(木)か ら17日(木)まで、午前10時~午後6時

> 問い合わせ、秋田アトリオンビル **2**(836)7865

竿燈期間中と、 10月29日までの日曜日に運行

秋田駅 千秋公園 赤れんが郷土 護国神社正面 セリオン 館前 天徳寺 ダイエー前(竿燈期間中は 菊谷小路) 秋田駅

運行時間(運行間隔)

秋田駅(バス停12番線)を午前10時か ら午後3時まで1時間おきに発車

運賃(1日乗り降り自由券)

一般500円、小学生200円、幼児無料 乗車券を見せると、千秋美術館、赤れん が郷土館、ねぶり流し館、佐竹史料館、 セリオンの入場料が割引になります

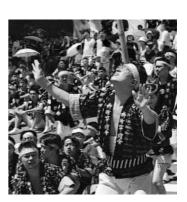
乗車券の発売所

秋田駅バス案内所、秋田駅観光案 内所、市内ホテル、アトリオン、 セリオン

(問い合わせ) 秋田商工会議所☎(866)6674

手は に向

今年も魅せます



四)に始まりました。 五穀豊穣の祈願が結びつき、宝暦年間(一七五一~ 今年は、 秋田市の原型となっ と呼びました。 Ш の東側を武士が住 た久保田は

竿燈まつりは、

邪気や病魔を払う「ねぶり流し」の行

一七六

の知恵を出し合って育まれたものでし 頃に、 通町に移し 各町の竿燈が通町橋のたもとに勢ぞろいしていた に移します。藩政時代、七月六日(旧暦)のこれまで千秋公園の中土橋だった昼竿燈 そもそも竿燈は、 外町に生まれ、 宮の舞台

風情が今まさによみがえろうとしています。 ていったといわれます。 量五十キロにもおよぶ竿燈 大町通りを練り歩き、 て敬意を表し 通 (町橋のたもとに集まっ 腰へと乗せる妙技は、 たのち、 Ш П いっせいに立てられ、 町 た竿燈は、 旭 微妙なバランスを取り 南三丁目)方面 秋田市民が誇る 藩主の 住 む

世界の竿燈は今年も健在です





|城下は、

西側を商一場では、旭日

心川を境に、

住城に